

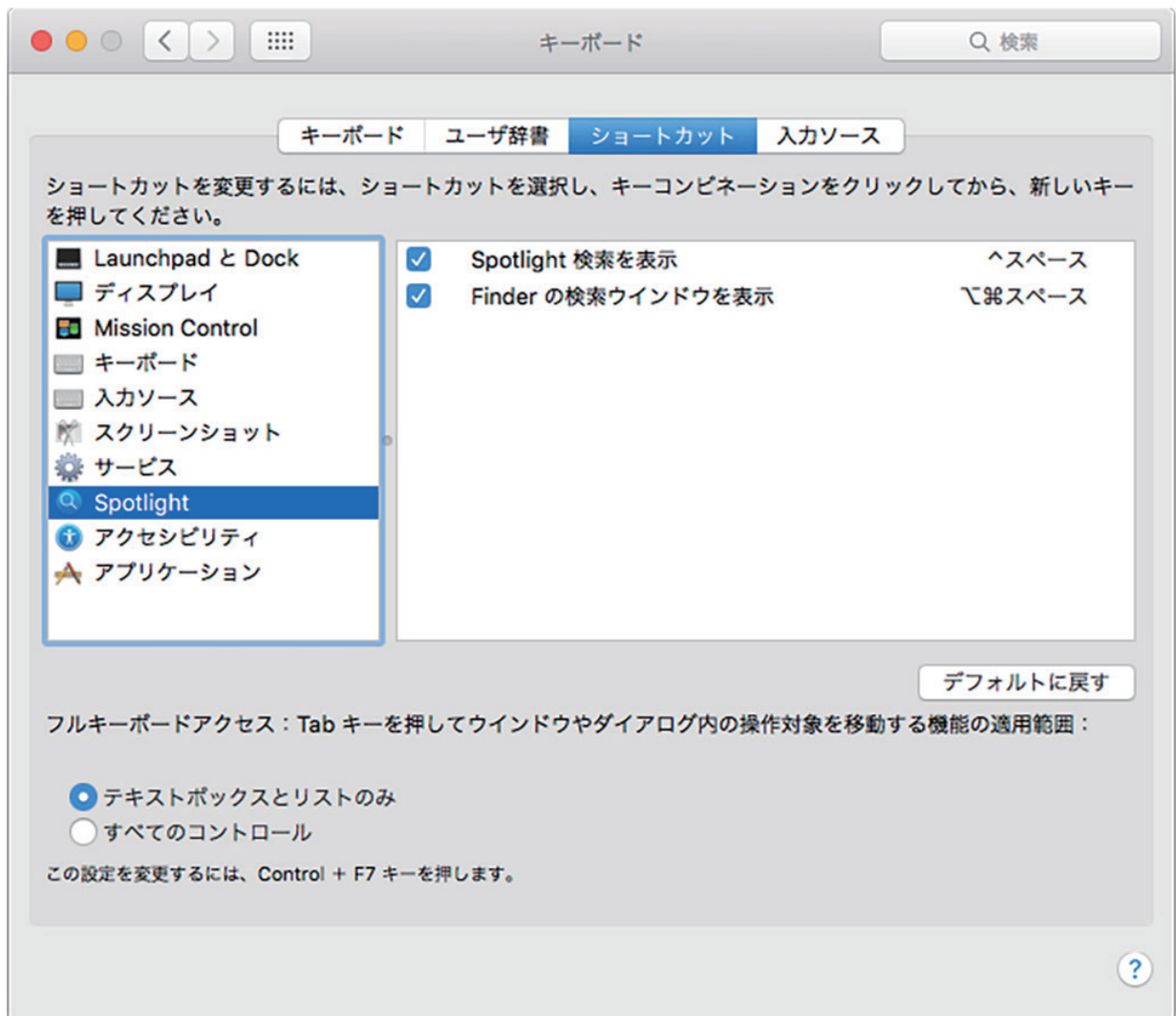
El Capitanの入力モード切り替えショートカット

OS 10.11 El Capitanから、キーボードの入力モード切り替えショートカットが変更されてしまいました。10.9まで連綿として踏襲されてきた「Command + Space Bar」の和文⇄欧文」切り替えが、「Spotlight」起動のショートカットと入れ替えられてしまいました。これは日本語OSの使用者が少なくなったのでユーザーの使い勝手が無視されてしまったとしか、考えられません。

この問題についてApple SupportやMac Userのサイトを調べ、自分なりに説明が付けられる状態になったので、参考までに記述しておきます。

■ Spotlightのショートカットを「control + Space Bar」に。

1. システム環境設定/キーボードを開く
2. メニューバーから「ショートカット」を開く
3. 左側タブから「Spotlight 検索を表示」を選択
4. ブルーバーになったら「ハスペース」の文字をクリックし編集モードにする。
5. キーボードで「control + スペースバー」を入力
6. これで切り替えされたが、「入力ソース」と重複するためアラートが表示される。



■入力ソースのショートカットを「⌘ + Space Bar」に。

1. 左側タグから「入力ソース」を選択
2. 「前の入力ソースを選択」を選択
3. ブルーバーになったら「^スペース」の文字をクリックし編集モードにする
4. キーボードで「⌘+スペースバー」を入力
5. 完了

これで再起動すれば完了です。

